



調査結果 1

(専門家向けの詳細結果はココ PDFへ)

性感染症（性病）かな？って疑ったことがある人がどれくらいいるのか、疑ったときどうしたのかを、インターネットを使用している人に聞いてみました。

全国から 720 名の女の子の回答を得ました。

性病について聞きました！

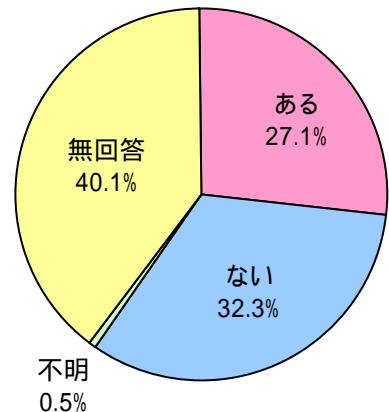
「性病を疑ったことある？？」

27.1% (197名)が“疑ったことがある”と答えました。



（若者コメント）

へー！「もしかして性病かかってるかも・・・」って疑ったことがある人って結構いるんだー。



「疑ったきっかけは？？」

症状があった (40.2%)

友達の話をきいて、自分ももしかして（性病に）なってるかもと思った (22.1%)

TVや雑誌をみて、自分ももしかして…と思った (16.4%)

まわりに性感染症にかかった人がいた (14.3%)

相手が性感染症だった (7.0%)

といった声が聞かれました。



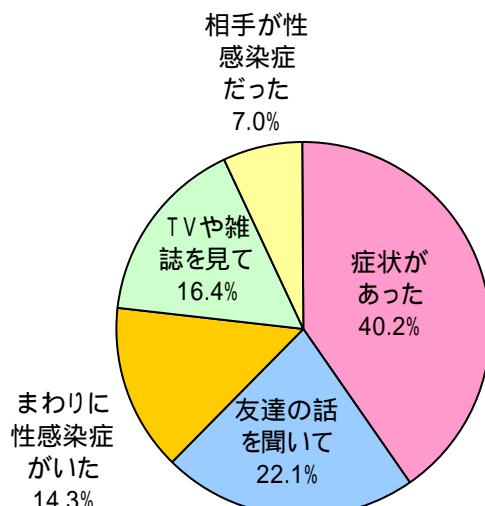
若者コメント

症状があった人が一番多いんだー。



博士

症状がない性感染症も多くあります。クラミジア感染症は症状がないことが多い、その代表例です。淋菌やクラミジアがのどに感染している人が増えていますが、この場合も症状のない人が多いです。



「疑ったとき、実際に受診した？？」

何もしなかった（8.6%）

受診した（7.5%）

薬を使った（1.1%）

聞いたり調べたりした（7.3%）

といった声が聞かれました。

若者コメント



疑っても何もしなかった人もいるんだねー。

疑ったけれど、受診しなかった人に

「なんで受診しなかったの？」と尋ねたところ、

そのうち治ると思った（30.3%）

親にばれるのが怖かった（29.5%）

恥ずかしかった（16.4%）

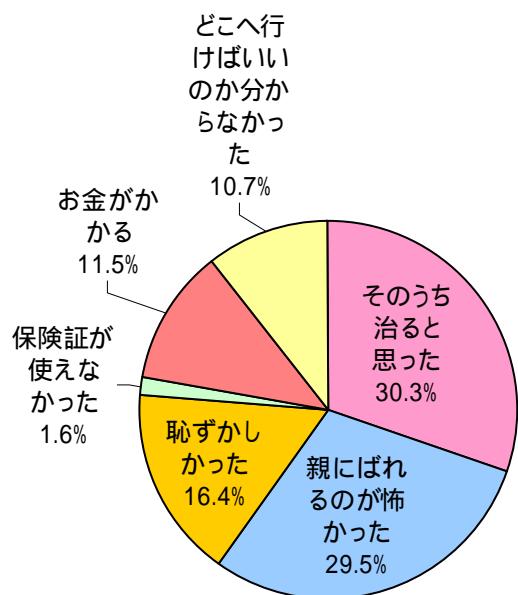
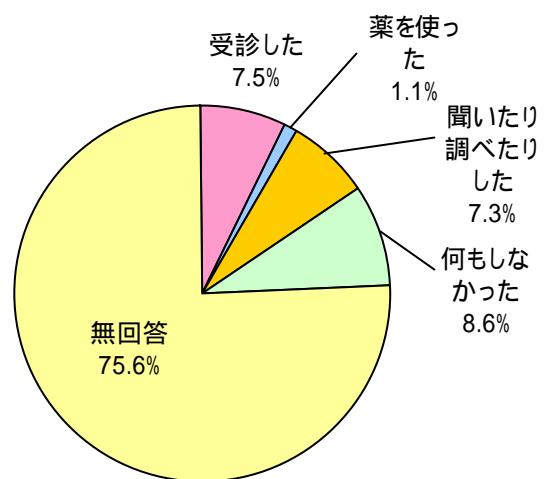
お金がかかる（11.5%）

どこに行けばわからない（10.7%）

といった声が聞かれました。



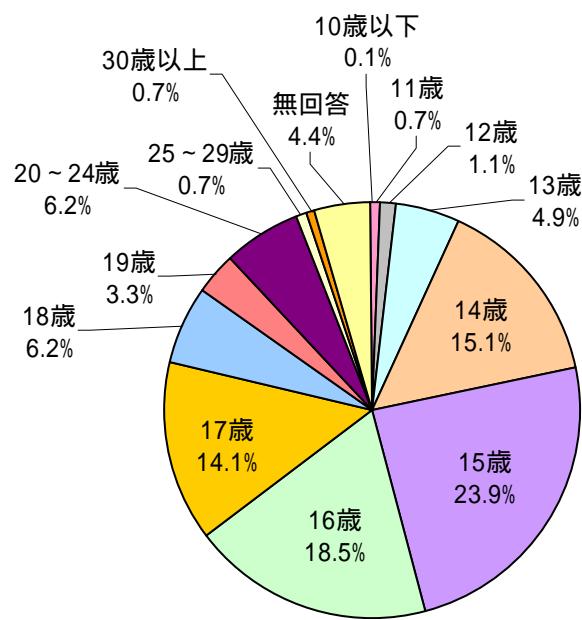
多くの性病は治るので、受診しましょう。女性は産婦人科、男性は泌尿器科に行くことをお勧めします。放っておいて進行すると、不妊症になることもあります。治療は、クラミジアや淋病では内服が主で、きちんと飲めば治ります。



参考

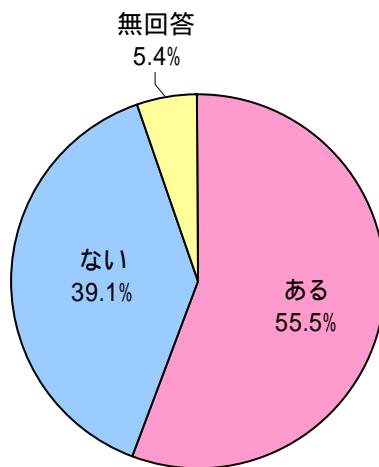
本調査は、2002年1月インターネット上のサイトにおいて無記名で行われました。調査は、厚生科学研究費補助金（新興・再興感染症研究事業）による「効果的な感染症発生動向調査のための国および県の発生動向調査の方法論の開発に関する研究」性感染症発生動向調査の評価分担研究者中瀬克己（岡山市保健所）の一環として行われたものです。

対象者の属性：回答数は720名、平均年齢は16.0歳



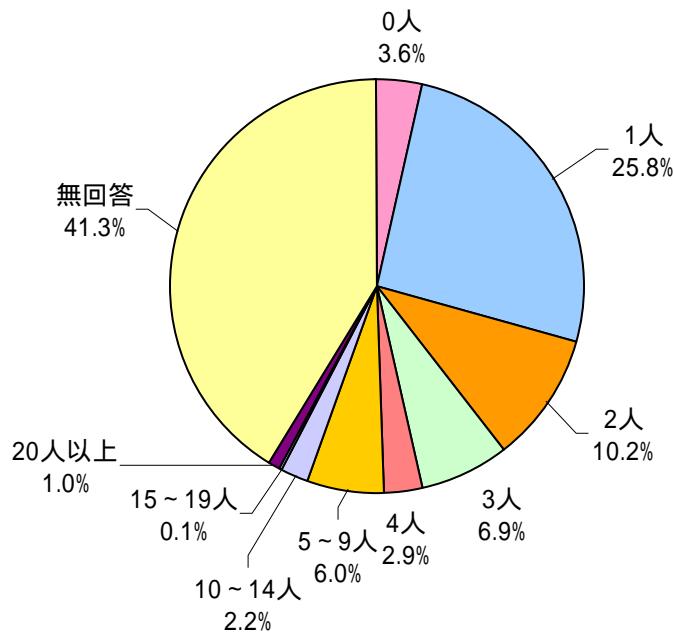
性行為経験

あなたには性交経験はありますか？



過去のパートナー人数

過去どれくらいの人と H した？



コンドーム使用率
H のときどれくらいコンドームを使う？

